

平成26年 2月19日
四国地方整備局
土佐国道事務所

来るべき巨大地震に備えて

～東日本大震災から3年～ 防災意識の啓発を目的にパネル展を開催します

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から3年が経とうとしています。
私たちはこの記憶を風化させることなく教訓とし、南海トラフ地震をはじめとする巨大地震に備えなければなりません。

四国地方整備局土佐国道事務所では、多くの方の防災に対する意識の啓発を目的に、3月11日を含む下記の期間にてパネル展を開催します。

防災に関する取り組みを紹介したパネルと共に、東日本大震災で被災した道路標識の展示を行いますので、多くの方にご覧頂ければと思います。

【概要】

開催日：①：平成26年2月21日（金）～平成26年2月28日（金）
②：平成26年3月 9日（日）～平成26年3月17日（月）

場 所：高知空港2階 出発ロビー

展示物：南海トラフ巨大地震に対する取り組みを紹介したパネル
東日本大震災にて被災した道路標識
南国安芸道路（香南のいちIC～香南かがみIC）整備効果パネル

本施策は、「NO.6防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

四国地方整備局 土佐国道事務所 TEL：088-884-0359（代表）

副所長（改築） 伊賀 達也 （内線204）

○計画課長 藤浪 武志 （内線261）

■ 展示パネルの例

来るべき 巨大地震に 備えて

国土交通省 四国地方整備局

■ 南海トラフ巨大地震

その時は、必ず来る

四国の巨大地震 100~150年周期で発生

東海沖から九州沖にかけて広範囲に伸びる南海トラフを連続する巨大地震は、歴史を繰り返して発生しています。政府の地質調査委員会（地質調査研究推進本部）はマグニチュード8以上の地震が今後30年以内に発生する確率を、60~70%程度と評価しています。

○ 東海地震と東南海・南海地震の発生

1498年 紀伊 M6.4	107年	1605年 豊後 M7.9	1805年 豊後 M7.9
	↓	1707年 宝永 M6.4	
	↓	147年	
	↓	1854年 安政 M6.4	1854年 安政南海 M6.4
	↓	92年	
	↓	1946年 南海 M6.0	1946年 南海 M7.9
	↓	南海地震?	東海地震?

国土交通省 四国地方整備局

■ 東日本大震災の被害の状況

地震により 道路が崩壊

宮城県から福島県以南に南北に走る国道6号は、地震により道路の段差やひび割れが発生し、道路が寸断されました。

福島県広野町
崩壊した 国道6号

国土交通省 四国地方整備局

■ 防災・減災の取組

四国版くしの歯作戦

緊急輸送道路の確保

災害発生時には、一刻も早く復旧を取り除いて道を切り開き、負傷者の救命や救援物資の輸送ルートを確認する必要があります。四国においても「四国版くしの歯作戦」を展開し、緊急輸送道路を確保します。

四国版くしの歯作戦

STEP1 広域の連絡線の導入ルートとなる県内幹線の緊急ラインを確保

STEP2 移動ラインから太平洋沿岸沿いのラインを確保

STEP3 移動ラインから太平洋沿岸沿いのラインを確保

国土交通省 四国地方整備局

■ 防災・減災の取組

「四国8の字ネットワーク」 高速ネットワークの整備

四国四県を結ぶ高速ネットワークの整備

四国地域は南海トラフ巨大地震により、国道55号・56号などの要路が寸断される恐れがあります。災害発生時に「命の道」として、被災地の救援・救護・救出活動等に大きな効果を発揮する四国8の字ネットワークの整備を進めています。

高松市和島市
四国横断自動車道(高松高岡橋)

国土交通省 四国地方整備局

■ 防災・減災の取組

「四国8の字ネットワーク」 津波に強い道路

津波の影響を受けない構造

津波浸水想定区域を通過する安芸道路では、津波の影響を受けない盛土構造を採用し路面の高さを確保しています。また、地元自治体と協力し、道路を利用した避難場所や避難階段等の設置を検討しています。

高知県安芸市
阿南安芸自動車道

国土交通省 四国地方整備局

■ 津波被災漂流物



■ 昨年の開催状況

